



10/20 奈良学園大学・大学祭「こどもどうぶつえん」を提供します。

夏空がまぶしい季節となりました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。さて、コロナ禍も下火になり、



生命が大切にされるビジョンと実践を探ろう

同窓会会長 池田 順子

いよいよ躍進の年となるとうい今年、元旦に発生した地震は、奥能登地域を中心に北陸地方に甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

そして翌1月2日夕刻には、羽田空港C滑走路において航空機事故が発生いたしました。能登半島地震における被災地支援に向かう海上保安庁の航空機と日本航空機の衝突事故でした。新年早々の思わぬ報に、皆様心を痛められたことでしょうか。

暮らしの見通しも立たない中、苦しいお思いをされている被災地の皆様への支援が遅れていることに、行政支援と共に、私たちもできることから支援の活動をしていきたいものです。今、世界では、気候変動によ

まほろば

第42号
令和6年8月1日
〒631-8524 奈良県奈良市中登美ヶ丘3-15-1
奈良文化女子短期大学
奈良学園大学奈良文化女子短期大学部
同窓会 まほろば
題字 名誉学長 足立 浩

る自然災害が多発しているのは周知の如くです。そして、世界の秩序は大きな混乱の中にあがり、悲しい紛争や戦争が次々と起こっています。このような悲惨な状況の中にあつて、私たち一人ひとり、環境や立場は異なりますが、よりよい「暮らし」「平和」を築くために知恵と力を寄せ合い、家庭、職場、社会において、持続可能に実践できることを始めたいものです。

今年の秋、9月21日(土)高田キャンパス(大和高田市)において、同窓会まほろば総会を開催いたします。どうか、ご出席ください。当日は、奈良文化高校の文化祭・同窓会総会が催されます。

また、令和8年11月29日(日)には、同窓会まほろば発足60周年記念式典を奈良ホテルにて開催する予定です。

懐かしい先生方や卒業年、学科の異なる皆様方とお会いできることを楽しみにしています。そして、祝賀会では、会食や懇

さあ！今年の総会は高田で開催です。

同窓会総会について

日時：令和6年9月21日(土) 12:00~13:00
場所：奈良県大和高田市東中127(高田キャンパス) 奈良文化高校 (同日開催：高校文化祭・高校同窓会総会)
議案：令和5年度決算報告 令和6年度予算について 2026年発足60周年記念式典について他

終了後、お茶しましょう！
お茶とお菓子で あの頃の私たちに
会いたいね 会えるかな 会いましょう

心ばかりのおもてなしを用意させていただきます。
準備の都合、「お友達と〇名出席しますメール」をいただければ幸いです。

Email:nwc-mahoroba@nara-su.ac.jp

談を存分に楽しみましょう。具体的には、スピーチや映像などを通して

(1) 家族や周りの人々と触れ合う中で生まれた思いやりや絆の大切さと喜び。

(2) 自然との共存の中で感じたフレッシュな息遣い、感動や発見。

(3) 持続可能な工夫や社会貢献、エコ対策。

など。関心を持っている世の中の実態の紹介。それに対応するビジョンや実践例を紹介して

いただければと願っています。互いに学びあい、真のくらしの豊かさや平和を求めていきましよう。

会員の皆様一人ひとりの一歩を大切に、同窓会が支援の力となるよう、まほろば会の継続を目標としたいです。そして、若い世代、後輩へと繋いでまいります。

奈良学園のますますのご発展と、先生方と同窓生の皆様のご健康をお祈りし、ご挨拶いたします。

ご挨拶

学校法人奈良学園 理事長 伊瀬 敏史



同窓生の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか。私は理事長に就任して7年目となり、学園の発展のために微力ながら日々尽力しています。

さて、高田キャンパスの中に奈良文化幼稚園があります。同園は昭和42年4月に奈良文化女子短期大学付属幼稚園として発足し、平成26年4月に短期大学の改組に伴って奈良文化幼稚園と名称変更しました。そして、令和5年4月に認定こども園（幼稚園型）に移行し、令和



奈良文化幼稚園

6年4月からは名称も「認定こども園奈良文化幼稚園」となりました。同園は昭和42年4月の開園以来、地元の葛城市および大和高田市をはじめ、橿原市、香芝市、広陵町、御所市および田原本町などから多くの園児が通園し、最近でも毎年60名から80名の新入園児があり、入園願書受付の際には前夜より並んで願書を出される方の姿がありました。一方では通園バスの運行に関して経費や添乗員確保といった問題がありました。少子化もあり、今後の園児募集には困難が予想されていきました。それに対して、地元の葛城市においては大阪への利便性もあって人口はほぼ一定で、今後も少子化の影響は少ないと見込まれることから、これまで培った幼稚園としての文化を継承し、安定な運営を継続するために、幼稚園型の認定こども園として新たな出発を行いました。3歳児から5歳児までは従前の園舎を使用し、0歳児から2歳児までは短期大学の食堂などがあった旧学園会館の一部を使用して保育を行っています。会館の一部を改造すると同時に短期大学にあった動物の石像を玄関前に置いてこども園らしさを表現して

います。同園は「遊びこそ学び」の教育理念の下で、広々とした園庭を活用し心身ともに調和のとれた人間としての基盤を培うことを教育方針としてきました。が、丈夫な体づくりを目指して玄米給食も新たに取り入れられました。高田キャンパスご訪問の際に、奈良文化幼稚園にも足を向けていただければ幸いです。皆様のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

高田キャンパスと私

奈良学園大学



特別客員教授 磯辺 ゆう

卒業生の皆様、元気にお過ごしでしょうか。高田の頃から約20年、あつという間でした。高田キャンパスは、私の中では環境教養学科とともにあります。短い間でしたが、印象深い毎日でした。

当時環境教養学科にはゼミ研究があり、私の担当テーマは、ドングリを食べる、身近な自然と文化、セミの抜け殻調査、大和川の水質調査といったものです。どれも高田キャンパス内外の豊かな自然や文化があつてこ



0～2歳児保育室（旧学園会館）



動物の石像を配置



保育室（元喫茶室）

そのものです。

ある日身近な自然と文化担当の二人が近くの狍犬の写真を持ってきました。かわいい狍犬で、次年度のテーマになりそうと思って、私は狍犬の勉強を始めました。ゼミのテーマにはなりませんでしたが、それ以来私ははまりにはまって今に到っています。

今もあちこちに調査に行つては写真を撮っています。おかげ様で元気です。健康法は？と聞かれると「狍犬健康法」と答えています。まずパソコンで神社を調べ、地図を印刷し、交通を調べて出かけます（笑；スマホでない）。そこからは地図を持って歩く歩くで、頭と体の運動です。ただ近頃、地図を見ても方

向がわかりにくくなってきました。前はすぐにわかったのですけど・・・

後期高齢者になる今年、迷子の徘徊老人という心配もありますが、退屈知らずの毎日です。この日々を高田で学生の皆さんからもらったな、と感謝の気持ちであの頃を思い出しています。

忙しかったり苦しかったりする時、鳥やセミやドングリに心を傾けてみてください。水面や植物をながめるのも、神社に行くのも悪くないです。

文短卒業生の皆さん、環境教養学科の皆さん、ぜひともよい日々をおもちください。



あなたがいてくれたから② 高田キャンパスの思い出

奈良学園大学奈良文化女子短期大学部 教授 小川 純子



卒業生の皆様、お変わりございませんでしょうか？ようやくコロナも落ち着き、報道も少なくなりましたが、高齢者の私などマスクは一生離さない、とばかりに外出時は、いつもマスク着用です。ただ、ステイホームを奨励された4年間は、読書、ゲームのオタクまっしぐらの生活を喜々と送った私も、これではいけないと少しずつですが外に顔を出すようになりました。音楽の世界に少しずつ引き戻されてきた人たち、演奏会を通じてまだまだ頑張っている姿を見せてくれていた友には感謝です。

さて、少し、思い出話をしたと思います。大学卒業と同時に就任、定年退職までの43年間を奈良文化女子短期大学で過ごした私ですが、振り返ると真っ先に浮かぶのは大和高田での皆さんです。毎日、音楽棟のピアノ練習室に通う寮生たち。冬にはチャンチャンコを着て通うのが寮の決まりとか？私は、顔で

はなく、色とりどりの服で名前を覚えました。夏は夏で、冷房も扇風機も無いなか、汗だくになりながらも一生懸命練習をしていました。ピアノは幼児教育の必須であったとはいえ、入学して初めてピアノに触れる学生も多く、学生アンケートの辛い、大変なことのNo.1はピアノでした。それなのに、私の研究室の前を通る時「先生。練習きたよ。今日もがんばるわ」といつも笑顔で手を振る寮生たちは、慣れない毎日を送る新人教員の私の心の支えでした。

三部学生にも感心することばかりでした。企業で働きながらの学生生活、早朝5時から8時間勤務を終えての二コマの授業、眠いのは当たり前の中、眠気に負けずに一生懸命ノートを取る姿は忘れられません。また、今ならどこから指導が入ってそうですが、三部の授業は、チャームがなる少し前に授業を終えるのが暗黙の了解でした。下級生は「先輩を待たしたら申し訳ない」と言い、上級生は「後輩を待たせたら疲れているのにかわいそう」と訴え、心優しい先生方はチャームがなる時に教室を離れるのを是としていました。それでも、送迎バスまで猛

ダッシュするのが三部学生！。古き良き時代でしたね。

高田川の桜並木！も忘れること



大学門から見る高田川の桜並木

文短といま

奈良学園大学人間教育学部乳幼児教育専修 准教授 林 悠子



とができません。入学式にはいつも満開の桜並木でした。そんな美しい桜並木を眺め、ちょっと緊張している新入生も、励まされたのではないのでしょうか？私も、またゆっくりと高田の地を訪れたいと思います。同窓会発足60周年のお祝いももうすぐと伺っています。その時には、沢山の懐かしい皆様とお会いできることを楽しみにしております。どうぞすこやかな日々をお過ごしください。

卒業生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。前回依頼を頂き「まほろば」に短いメッセージをお送りしたのが東京オリピック直前、オンライン授業を行っていた。いままたパリオリンピックを迎える夏にこちらを書きました。3年経ち、マスク等の制限の少ない中で対面授業や研究活動を行っています。今年には久しぶりに「教育実習事前事後指導」という科目を担当

2年目の後期の6限目の三部の授業では、授業が終わるや否や送迎バスに走る学生を送り出し、ひとり戸締りをして真っ暗な中を事務室のある棟に向かっていたことを思い出します。登美ヶ丘でも担当授業の関係上アリーナ2階に研究室を設けてもらいましたが、ひとり淋しい一方で周囲を気にせず過ごすこともできました。悩みを持つ学生をひっそりと受け入れたこともありましたし、古き良き時代の時効としてお許し頂きたいのですが、ピアノの小川純子先生と指導したオペレッタゼミの打ち上げパーティーをしたこともあり、楽しい思い出に溢れています。今は同じ乳幼児教育専修の先生と並んだ研究室で、小学校専修の男子学生のゼミを担当しています。関心のあるテーマは筋力トレーニングや野球パフォーマンスの向上など短期大学時代とまったく異なりですが、私自身も探求心を持って学生とともに日々学び続けたいと思います。皆さまも新しい何かを探してみませんか？



会誌既刊 抜粋再掲

平成10年第16号 秩父宮妃殿下と学生

名誉学長 足立 浩

平成18年4月11日ご逝去



私は十年間富士山麓の御殿場に在る国立中央青年の家に勤めていた。御殿場には秩父宮家の御別邸があって妃殿下が夏にはその御別邸に御滞在された。私は毎年ご機嫌伺いに参上して青年の諸問題について現状を申し上げていた。

昭和45年、奈良文化女子短期大学の学長に就任することになった時御挨拶に上ったところ、妃殿下は短期大学の教育、特に第三部の教育にご関心を抱かれ、翌年本学にお出でになり、学生たちの歓迎をお受けになった。昭和46年11月9日であった。短大生と付属高校生及び付属幼稚園の園児たちが整列する前をにこやかにお進みになり、学生、生徒の絵画、書、手芸等の作品展示をご覧遊ばされた。そして、玄関前に金木犀をお手植えになり、一同見送りの内に御機嫌うるわしくお帰りなされた。私は、妃殿下と同車して京都

まで随行したが、車中本学について種々御熱心に質問され、奈良文化女子短期大学への御関心の厚さに恐懼したのであった。

当時、新入生にはオリエンテーションのための合宿研修を行っていた。三部学生は、会社の夏期休暇を利用して国立中央青年の家で研修を行った。そして、研修期間中に御別邸にいらつしやる秩父宮妃殿下の御機嫌伺いに参上するのが例となっていた。

一同御別邸の広い庭にならび学歌を斉唱して妃殿下をお迎えする。妃殿下は学生に種々質問されては勤労学生をねぎらわれ、お励ましになった。

ある年には、雲を脱いで美しい姿を現した富士山を仰いで「あたまを雲の上に出し」と文部省唱歌「ふじの山」を皆で歌ったこともあった。妃殿下もともにお歌い遊ばされて感激のひとときであった。秩父宮妃殿下は学生達に常々温かい愛情をお注ぎくださって居られた。

しかし、平成7年8月25日薨去遊ばされ、いまは既にいらつしやらない。

妃殿下の御仁慈を偲び追悼申し上げる次第である。

昭和58年創刊号 発行を祝して

名誉教授 堀内 義隆

平成5年5月15日ご逝去



このたび奈良文化女子短期大学の同窓会が同窓会報「まほろば」を発刊されることは、同窓会はもちろん学園の発展であり、誇りであると心からお祝い申し上げます。その創刊号に、私のような者に寄稿せよとの事で、ほんとに心おどる思いです。私は、昭和43年4月から昭和56年9月までお世話になり、私の教員生活の最後の場でいろいろな楽しい思い出、なつかしい生活が多く生涯忘れることの出来ない学校です。今も時々アルバムを開いて過ぎた日のことを思い出しています。

私がお世話になった頃は、教養科をはじめ少数の科で、校舎も本館と北館・小講堂だけで、先生方も学生数も少なく小さいまとまりのある短大でした。その後次第に発展し、今日のような充実した総合的な大規模な短大として県下は勿論のこと、全国的にも名の知れた短大に発展したことに於いて新たな感激を

覚えます。

私とともに勉強したのは主に教養学科で、当時は一クラスで学生の皆さんは真面目に勉強にとりくみ、非常に熱心であったので、私は身のひきしまる思いで教壇に立つたことが思い出されます。三部の学生の皆さんも熱意をもって勉強にとりくみ、寒い冬の日に電燈のもとで共に勉強に励んだことは、私にも大きい刺激になったことを今も思い出され、心の温まるのを感じています。また、「演習」については、一年間学生の皆さんと語りあい、時には実地見学に出かけ、地理学の本質的な勉強が出来たことは、他の短大に見ることの出来ない特色で、なつかしい思い出の多い時間でした。

私がお世話になっていた頃から同窓会誌の話がありました。実現することはできませんでしたが、全国各地にわかれていた卒業生の方々が一団となつての同窓会の発展は容易なことではありません。私がアドバイザーであったクラスの中に、現在二クラスが隔年に同窓会を開いています。会合にはいつも20名前後の人が集まり、近況を話し合ったり、学校の近況を聞いたり、

さては一身上の話まで実に話題は豊富で、時間のたつのを忘れての会食で楽しさなつかしさが一杯です。このクラス会の席上でいつも話題になったのは、同窓会誌の発刊を希望することでした。この多年の希望の同窓会誌が今回発刊されることになり、この上もない喜ばしいことです。会誌の発刊は、同窓会をはじめ学園の発展を意味するものと思います。さらに卒業生の皆様方を縦・横に結ぶ大きい絆になると信じます。

秋の学園祭に来学出来ない卒業生も多いが、皆さん方もきっと母校のことを思い出していられることと思います。このような折に母校の近況や同窓生便り、クラス会の実情などを掲載された同窓会誌こそ、母校と卒業生の皆さん方を結びつける大きいパイプで、心のささえになるものと思います。このような会誌によって学生時代にかえり、若き日の思い出は明日への人生発展に大きい糧になるものと思います。最後に今後の同窓会の発展を念願して筆をおくことにいたします。



食物栄養学科・食物課程・回生 B組 1995.10.28 下の分量は家庭で作る分量です。

<p>文化弁当について ×2倍 私達1食B40名が伝わる文化弁当を作るには、かなりの分量が必要ですが、味の方は良くいただきます。ヤマイ田先生とかわい田先生と40名が頑張って美味しくいただきます。</p> <p>お祝い文化弁当をぜひお召し上り下さい。</p> <p>メニュー お祝い文化弁当 お祝い文化弁当</p>	<p>ハンバーグステーキ ①お肉は1cm厚に切ります。 ②お肉を水で洗ってよく絞ります。 ③お肉を塩コショウで味付けし、お肉の表面を焼きます。 ④フライパンに250ccのオリーブオイルを熱し、お肉を入れて焼く(10分)。 ⑤お肉を鍋に湯通ししてハンバーグを入れて4-5分煮込みます。</p> <p>水 1.5L 調味料: 塩コショウ、オリーブオイル、ケチャップ、マスタード、ソース、トマトソース、お肉の旨味調味料</p>	<p>だし巻き卵 卵 4つ 薄出し汁 大4 醤油 大1(卵) 塩 小1 しょうゆ 小1 ①卵をほぐしてお肉とよく混ぜたらがらを取り除く(お肉はよく絞って水分を飛ばす)。 ②お肉を上から熱いうちに巻き巻きして巻きを巻く。 ※お肉の色が茶色になるといいです。 ※お肉の色が茶色になるといいです。</p>	<p>奥鳥の竜田あげ とりもも肉 400g しょうゆ 大2 酒 大1 しょうゆ 大1 かつお節 少々 油 ... 天ぷらやフライパンに使う油でOK ①一口大に切ったお肉を(お肉を合せて)中に20分漬ける(時々混ぜて味付け) ②①の油をきいて粉をまぶし(1-2分おいておく(お肉に油がなじむのを待つ)) ③150~160℃の油で2分くらい、お肉を取り出して180℃で30秒あがる。 ※二度揚げすると色がキレイになります!!</p>	
<p>さいいんげんのごまあえ 材料: さいいんげん 250g、白ごま油 大3-4、しょうゆ 大1、砂糖 大1 ①お肉をゆでて水で洗います。 ②お肉をゆでて水で洗います。 ③①②をあえて出汁に。 今日のさいいんげんは冷凍です。お肉の味が価格が安いです。 他: 桜、カブ、お肉、お肉</p>	<p>ポテトサラダ 材料: じゃがいも 300g、卵 1個、しょうゆ 小1、塩 小1 ①じゃがいもをゆでてつぶします。 ②卵をゆでてつぶします。 ③①②を混ぜてお肉を入れます。 ④上の材料を混ぜてお肉を入れます。</p>	<p>煮もの にんじん 材料: じゃがいも 200g、薄出し汁 大2、しょうゆ 小2、しょうゆ 大1 ①じゃがいもを薄切りにして厚さ0.5cmに切る。 ②鍋に①と②を入れて煮ます。 ③お肉を①と②に入れて煮ます。 ④お肉を①と②に入れて煮ます。</p>	<p>煮もの ごぼう 材料: ごぼう 200g、薄出し汁 大2、しょうゆ 小2、しょうゆ 大1 ①ごぼうの皮をこそげ、斜めに切り、お水につけておく。 ②薄出し汁にごぼうを入れ、お水を入れて煮ます。 ③お肉を①と②に入れて煮ます。</p>	<p>煮もの ごんぱく 材料: ごんぱく 20g、薄出し汁 大2、しょうゆ 小2、しょうゆ 大1 ①味のしめ、お肉に合うように煮ます。 ②油で炒め、お肉を入れて煮ます。</p>

奈良文化女子短期大学
奈良学園大学奈良文化女子短期大学部

同窓会 まほろば 発足60周年記念式典・祝賀会

2026年11月29日(日)
場所: 奈良市高畑町
奈良ホテル

詳細は、まほろば43号、44号で
お知らせさせていただきます。



みーつけた
何十年も開くことのなかったノートに文化弁当のレシピが挟まれていました。嬉しい発見です。

食物栄養学科の方々が、学園祭で朝早くから登校して仕込みをし、販売されていた「文化弁当」。こんなに多くのおかずが入っていたのですね。お昼に食べて、夕食用に家族の分も購入して。金春先生が自分でおっしゃっていた「こだわり」。美味しいお弁当でした。記憶の引き出しの中には、金春先生のシユークリーム、かぼちゃの煮物、奥井先生のピオフェルミン・ヨーグルト、蘇、醬。懐かしい思い出です。

同窓会事務室には、食物栄養学科のカトラリーボックスと食器棚が置かれています。時は流れても、あちらこちらに短大の面影が引き継がれています。

(同窓会事務室)

奈良学園大学 大学祭 10月20日(日)

短大同窓会から 10:00~16:00
「こどもどうぶつえん」を提供します
思い出いっぱいの
登美ヶ丘キャンパスを訪れてみませんか

同窓会事務室(アリーナ2階)を開室しております。
お茶とお菓子でおしゃべりタイム
同窓会をしませんか 11:00~14:00

心ばかりのおもてなしを用意させていただきます。
準備の都合、「お友達と〇名出席しますメール」をいただければ幸いです。おひとりでも大歓迎です。

Email:nwc-mahoroba@nara-su.ac.jp

同窓生からのお便り

「繋がる」〜文短への感謝を込めて〜

平成27年 幼児教育学科卒業

藤田 暁音



「心と心をつなぐ保育」をモットーに頑張ります。」と思いを込めた答辞を読んだ日から、早いもので9年半が経ちました。

現在、私立幼稚園で働き学年主任として、楽しい毎日を送っています。日々、子ども達から素直な喜びや悲しみ、そして大人もびっくりするほどの大発見など、子どもから学ぶ事がとても多いように感じます。私達教諭は、その気持ちを一緒に共感し、時には泣き、怒り、そして喜び；子ども達と共に成長できる、とても素敵な仕事です。子ども達と、心が繋がった！と思う瞬間はとても幸せを感じます。心が繋がっていると、安心して、勇気をもって、自信をもって困難に立ち向かえる、心理学の授業でそう感じたことを今でも忘れる

ことができませぬ。仕事で躓いた時、いつも文短で使っていた教科書をそつと開けます。試験勉強のために引いた赤線、メモ書き、先生からの温かいコメント、そして落書き；どんなことも、今の自分に勇気を与えてくれます。繋がる。この大切さ、この喜びを後輩に伝えたい、感じてほしい、そう願います。

そして、昨年に同窓会役員へのお誘いをいただき、今年度よりまほろば同窓会の役員として承認いただきました。卒業時恩師への手紙に「絶対文短に戻ってくる！文短の役に立ちたい！」と綴ったことを思い出しました。これから同窓生の方とのように、繋がり、合えるか楽しみです。在学時にお世話になった先生方や、支えてくれた友達、雑談に付き合ってくれたさつた事務局の方、図書室の先生；文短のすべての皆様に、ありがとう。そして、これからのそれぞれの場所で輝けますように…。



造形の基礎「夢のたまご」私の活力へ

平成28年 幼児教育学科卒業

竹井 綾香



卒業してからこども園で勤めて9年目になりました。子ども園では、子どもとの1対1の関わりを大切にしている、毎日と共に過ごす中で子どもの尊厳や純粋さを感じています。子どもたちとの関わりの中でまだまだ発見や学びが多く、自分の関わり方に試行錯誤の毎日です。

毎日、全力で保育をしていると、家に帰ってからは電源が切れたかのように脱力してまた朝を迎えます。特に疲れている日には、短大で御縁のあった恩師の先生方や友人と過ごした日々を懐かしく思い出します。その中でも筒井通子先生の「造形の基礎」という授業で親しくなった友人とは今でも連絡を取り合っています。忙しくてそれらの会話に入れないこともあるのですが、そのやり取りを見ていると、学生の頃のような気持ちになり、私もその場にいるように

落ち着きます。「皆、頑張っているんだ。」と気持ちを奮い立たせています。

さて、私の心の支えになっている恩師の先生や友人との出会いは、「造形の基礎」です。学生時代に作った「夢のたまご」に強い思い入れがあります。今年2歳児の担任をしていて、「なぐり描き」や「シール貼り」を楽しんでいます。壁面飾りを作る際に、「造形の基礎」をもとにアイデアの参考にし、6月は「なぐり描き」をてるてる坊主の服に、7月は、短冊にシールを貼りました。ふと子どもたちの願い事を見ていると私なりの解釈ですが「夢のたまご」というものは、自由な発想の子どもたちそのものであると感じました。

また、子どもたちや信頼できる保育者仲間とともに過ごす中で、「今日は休みたいな。」と思う日もあります。そんな時、子どもたちの笑顔を思い出し、そのパワーでそんな気持ちを吹き飛ばしてもらっています。毎日、周りの方々のおかげで過ごせていることを感謝し、明日への活力へと繋げて、これからも子どもたちがのびのびと過ごせるように励みたいと思います。



学園祭「夢のたまご」展示



子どもたちの笑顔は私の生命力

「夢のたまご」

風船を卵の形にして新聞紙で下貼りの後、和紙を貼り、着色、装飾したものである。素材について知識・理解を深め、立体作品にする技法を学んだ。

バスケットをし看護師をめざし かけがえのない宝物に

平成 3 年 衛生看護学科卒業

向井 (入江) 純子



バスケットボール部 指導 永保 司 先生

卒業してから34年経ちました。私は高等学校、短期大学と奈良文化で5年間学び看護師となりました。

私は母の勧めもあり、小5からバスケットボールを始め、縁あり現・奈良文化高等学校に入學し、3年間バスケットをしながら看護師を目指して入學した。高等学校から短期大学に入學し、勉学に励んでいた2回生になる春、サークル活動だったバスケットボール部が全関西のリーグ戦に参戦する部活動に変わるという事で復帰する事になりました。

当初は部員が6人(同級生1人、高等学校一つ下の後輩4人)でした。高校生に交じって練習し、初リーグ戦は3部リーグ戦最下位からのスタートで始まりました。結果、3部2位に食い込み1

年で2部リーグに昇格し、次年度に繋げる事が出来ました。現在、後輩達は1部リーグ戦で活躍し、高校3年間を共にした同級生が指導者となり、受け継いで行っている事を誇りに思います。

学業では同時に5月から本格的に病院実習が始まり、平日は病棟の寮に入り実習とレポートの毎日、週末に試合という事もありました。忙し過ぎて？学業と部活動をどう両立していたのか記憶がありません。部活動では5人からのサポートをうけ、実習ではみんなで情報交換しながら協力して課題をクリアし乗り切れたと思います。無事に国家試験も合格し、約6年大阪市内の病院に勤務しました。結婚・出産・育児を経て、今はクリニックに勤務し16年になります。

短期大学では、患者様の全体像を見ながら寄り添い、優先順位を考えて看護するという学びだったと思います。看護だけでなく、私生活においてもこの考え方は今も私の基礎になっています。同じ目標に向かって切磋琢磨し合えた仲間とも今でも交流が続ぎ、かけがえのない宝物となっています。

ミニ同窓会をして

昭和 48 年 教養科卒業

菅 (内田) 志保



このコロナ禍が明けいかがお過ごしでしょうか。

この「まほろば」誌を手にする事は幸せです。同窓の皆さんにお会いしたいなあと、思い3月に「ミニ同窓会」を1泊2日で思い付きました。今回は、同窓会・岡山観光をかねての同窓会をしました。久しぶりに顔を合わせます。いつの間にか、年齢は70代に入りました。あの学生の頃より背はちぢみ、ふっくらとした体型になりました。

でも私たちの気持ちは、大和高田の地で過ごした学生時代にすぐ戻れます。高校卒業後に初めて親元を離れ、遠い奈良の地に「働く」を同時に始めました。世の中のことなど何もわからず、心細い生活が始まりました。現在のような小学生からパソコンにスマホを通してSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)に繋がる時代と違いました。会社では、淡々と仕事をし

ました。短大で諸先生方からいろいろと教えを受け人間を成長させてもらいました。

今になり改めて恩師の教えは、尊く有難く感謝をしています。私たちにも歳月は流れていきました。それぞれが、結婚をして子供を育て孫も抱きました。これからは、百年寿命の時代になるとか。同級生の中には、若くしてこの世から去って逝った友人もいます。また今、難病と闘っている友人もいます。今日の日日に感謝して過ごしていきたいです。

岡山の観光は、ボランティアの方に説明をお願いしました。観光を楽しみながら、みんな人生における苦楽について話し、盛り上がりました。そして、変

わり行く世の中においても私たちは、奈良で学んだことを誇りに生きるでしょう。

岡山、美観地区は、柳の芽が美しくそぞろ歩きが楽しめます。青い空に黒塗りの外壁がそびえる岡山城。展示物は、歴史学者の磯田道史監修で楽しく観れます。後楽園もボランティアの説明で回りました。そして「夢二が愛した三人の女性たちの絵」を竹久夢二郷土館で観ました。

また、どこかの地で集まり「奈良文短」の思い出に浸りたく思っています。



ミニ同窓会 倉敷にて



母校名誉学長(当時同志社大学総長)住谷悦治先生の第1回入学式のお言葉「皆さんの顔は輝いていて実に美しい。これを質素の美と健康の輝きと申したい。」

質素の美を清楚の美と改め、母校はモットーとしてきました。橋本登喜子先生の黒ドスキン生地 of 制服、学章、学科章の説明も懐かしい思い出です。

令和5年度の同窓会決算及び令和6年度同窓会予算について下記のとおり報告します。

令和5年度 同窓会決算書

(収入の部)

項目	金額(円)	備考(円)
前年度繰越金	84,358,406	内訳 定期預金 81,505,366 普通預金 2,853,040
会費	0	
利息	1,400	内訳 定期預金 1,382 普通預金 18
合計	84,359,806	

(支出・資産部)

項目	金額(円)	備考(円)
事務局費	515,896	事務局運営費(事務消耗品・会議費・役員旅費他)
事業費	339,026	会誌発送作業料・こども動物園提供
備品費	0	
通信費	946,441	会誌発送メール便・切手・電話代他
印刷費	398,646	会誌、封筒
光熱水費	0	
慶弔費	0	
予備費	0	
小計	2,200,009	
次年度繰越金	82,159,797	内訳 定期預金 81,506,748 普通預金 653,049
合計	84,359,806	

令和6年度 同窓会予算書

(収入の部)

項目	金額(円)	備考(円)
前年度繰越金	82,159,797	内訳 定期預金 81,506,748 普通預金 653,049 (定期預金4,056,618解約、普通預金に移管する)
会費	0	
利息	1,385	利率(年) 0.002% 国税15.315%
合計	82,161,182	

(支出・資産部)

項目	金額(円)	備考(円)
事務局費	600,000	事務局運営費(事務消耗品・会議費・役員旅費他)
事業費	400,000	会誌発送作業料・こども動物園提供
備品費	100,000	
通信費	1,000,000	会誌発送料他
印刷費	500,000	会誌・封筒
光熱水費	0	
慶弔費	100,000	弔慰金他
予備費	300,000	
小計	3,000,000	
次年度繰越金	79,161,182	内訳 定期預金 77,451,515 普通預金 1,709,667
合計	82,161,182	

奈良文化女子短期大学、奈良学園大学奈良文化女子短期大学部同窓会の令和5年度の経理について監査いたしましたところ、その内容は適切なものと認めます。

令和6年4月1日
 会計監査 新谷 初予
 会計監査 岡部るり子

会計報告

令和5年度 会務報告

6月10日 役員会
 9月1日 会誌発行
 10月15日
 総会・役員会
 会計報告
 会誌の発行
 について 他

編集後記

総会の開催ご案内のため、例年より1ヶ月早い「まほろば」発行となりました。関係各位、皆様のご尽力、ご協力により、同窓生の皆様にお届けすることができましたこと、心より御礼申し上げます。

毎日のニュースに喜怒哀楽。年齢を重ねるほどに「体感時間」は短くなり、今年もあつという間に終わります。

次の「まほろば」では、同窓会発足60周年記念式典・祝賀会のご案内をさせていただきます。

今後皆様と同窓生の「絆」を発信してまいります。「まほろば」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(編集スタッフ一同)

STAFF EDITORS

- 池田 順子・櫻井 秀子
- 赤崎 良子・杉本 昭子
- 坪井 佳子・栢田 昌子
- 新谷 初予・岡部 るり子
- 唐戸 栄子・成瀬 恵美子
- 牧浦 信恵・西井 祐子
- 柿本 幸子・大西 恭子
- 藤田 暁音

会誌送付先変更(住所変更)・会誌送付停止の連絡について

*会員番号・卒業年・学科・在学時氏名を郵送又はメールでお知らせください。
 様式 奈良学園大学 HP →卒業生の方へ→奈文短部同窓会まほろば
 郵送先 〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘3-15-1 奈良学園大学内
 奈良学園大学奈良文化女子短期大学部 同窓会まほろば事務室
 Email:nwc-mahoroba@nara-su.ac.jp
 Tel.0742-47-2260 原則 水曜日 10:00~13:00開室